

市民共同おひさまプロジェクトレター

NO.1 発行 かわさき市民共同おひさま発電所プロジェクト

2009年9月5日

～あなたとわたしとおひさまと～

市民共同発電所は、みんなの「思い」と「お金」を集めてつくった地域の太陽光発電施設のことです。

地球温暖化防止のために再生可能エネルギーの導入を増やしましょう。

NO.1 目次

施設と発電実績.....	1
点灯式・パネルディスカッション.....	2
イベントで輪を広げよう.....	3
プロジェクト活動記録・メンバー.....	4

市民共同おひさま発電所 in 川崎市国際交流センターの太陽光発電施設

2008年8月24日、川崎で第1号機として市民、事業者の募金を基に、設置されました。GIACグリーン電力基金の地域協働プロジェクトに採用され85%の助成を受けたもので、完成後、センター所有者の川崎市に寄贈されました。

左下写真は、屋上に設置されている太陽光発電パネルです。南向き、傾斜角度10度で設置されています。普段は施設安全管理の関係から屋上にあがることはできませんが、強風にも耐えられるように頑丈に設置されています。右はプロムナードにある透視型のパネルです。誰にでもよく見える形を選びました。好評です。屋上4.32kW、プロムナード1.93kW、合計で出力6.25kWです。

センターロビーには、表示版モニターがあり、現在の発電量が分かるようになっています。その横に、寄付者のみなさんのお名前を記載したパネルを貼っています。

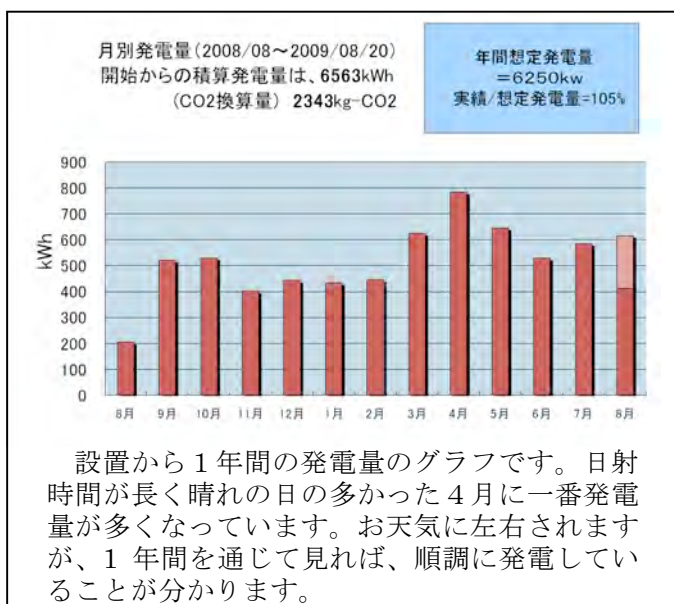
08年10月 市職員研修見学



09年2月 茅ヶ崎REN見学



1年間の発電実績



寄付募集時のパンフレット



市民共同おひさま発電所 in 国際交流センターの点灯式 2008年8月24日

1年前の点灯式の報告をいたします。会場には募金してくださった市民・事業者を始め、GIAC、川崎市、国際交流センター関係の方、地元町会やブレイメン商店街などの約150名の方が参加し、発電所の完成を祝いました。暗闇に「おめでとう ソーラーはつでん」の文字がともると大きな拍手がわきました。



世界で活躍するシンガー、有里知花さん（川崎在住）

おひさま弁当



この日のためにレストランが特別販売

完成記念講演会 & シンポジウム（当日午後の催しです）

★講演会 市民共同発電所のめざすもの ～自然エネルギーの未来～

講師に飯田哲也氏（環境エネルギー政策研究所所長）をお迎えし、地球温暖化防止のために自然エネルギーを導入する意味や、市民が当事者となって地域のエネルギーに関心を持ち発電所を作り出していく大切さについて、一緒に考えました。



★パネルディスカッション「地域から考える温暖化防止の具体策」

パネリストの方々の進んだ活動発表を聞き、さらに、この発電所が地域でどのように再生可能エネルギーの普及啓発のために活用されるのかを話し合ってくださいました。今後がとても楽しみにになりました。

- パネリスト
- 原 亮弘氏（飯田市・おひさま進歩エネルギー(株)社長）
 - 山田一之氏（モトスミ・ブレイメン通り商店街振興組合相談員）
 - 小林信昭氏（川崎市立井田小学校校長）
 - 竹井 齋氏（特定非営利活動法人アクト川崎理事長）
 - 牧 葉子氏（川崎市環境局地球環境推進室室長）

コーディネーター 竹村英明氏（かわさき市民共同発電所プロジェクト）



私は、さんぼちゃんです。

長野県飯田市で活動する「おひさま進歩」のキャラクターさんぼちゃん、太陽（SUN）といっしょに1歩、2歩、3歩…進めよう！

イベントで輪を広げよう！～いろいろのイベントに参加しました

第9回「太陽と遊ぼう！」(7月26日)



緑に囲まれた東高根森林公園において「太陽と遊ぼう！」を開催。市民部会実践活動グループ、川崎市地域環境リーダー、太陽電音、サンネーチャークラブ、麻生区自然エネルギー活用促進事業実行委員会などにご協力いただき賑やかな交流にもなりました。



CC かわさき環境ミーティング 2009 (7月10日)



川崎市では、市民・事業者・行政の協働により環境と経済の好循環を目指す「カーボン・チャレンジ川崎エコ戦略」を推進します。7月4日、8日、10日に行われたCCかわさき環境ミーティングでは、地球温暖化対策の条例制定に向けて、阿部市長から説明がありました。10日の川崎市産業振興会館において、市民の地球温暖化防止の取組として私たちの事例を岩本孝子さんが発表しました。

インターナショナルフェスティバル(7月5日)



国際交流センターのメインイベントであるインターナショナルフェスティバルにソーラーチームとして出展しました。今年は、新エネルギー振興協会のご協力で太陽光発電設置相談窓口を開くこともできました。中庭からは、プロムナードに設置したライトスルーのソーラーパネルを眺めることができます。ソーラーチームの拠点として、近隣小中学校や町内会など地域の人たちとともに、センターに集う各国のかたとも交流を深め、地球温暖化防止活動の輪を広げていきたいと思っております。

茅ヶ崎市民立太陽光発電所点灯式(7月5日)



ちがさき自然エネルギーネットワーク (REN) の皆さんは、川崎のおひさま発電所を参考にしたいと2月に訪れました。その後7月5日に、第1号の茅ヶ崎市民立太陽光発電所が完成し、点灯式が行われました。そこではソーラーチームの手作りLED看板を使ってカウントダウンが行われ、午後からのシンポジウムでは、プロジェクトについて岩本孝子さんが事例発表しました。

そのほか、川崎発！ストップ温暖化展 2008、中原・日吉さくらまつり、生田緑地サマーミュージアムなどのイベントに参加し、市民共同発電所見学のお誘いや1周年記念講演会の広報に取り組みました。

プロジェクトの主な活動の記録 (2008年8月24日～2009年9月4日)

- ・ 2008年8月24日点灯式&パネルディスカッション開催
- ・ 9月5日中国瀋陽市環境技術研修生見学対応
- ・ 9月20日川崎市地域環境リーダー育成講座見学対応
- ・ 10月14日富士通川崎工場見学対応
- ・ 10月15日 JICA 研修西バルカン見学対応
- ・ 10月23日神奈川県横浜市川崎市三首長地球温暖化防止表彰受賞
- ・ 10月29日川崎市新人職員研修見学対応
- ・ 11月2日1村1品・知恵の輪づくりに応募
- ・ 11月6日川崎市新人職員研修見学対応
- ・ 11月18日武蔵野市南町コミュニティセンター協議会见学対応
- ・ 11月27日川崎市新エネルギー推進協議会出席
- ・ 11月29日神奈川県知事と語ろう・ふれあいミーティング展示
- ・ 12月13日地球温暖化防止のつどいエネルギー分科会事例発表
- ・ 12月19日幸区民見学対応
- ・ 2009年1月設備概要説明書 11カ国に翻訳された
- ・ 1月28日神奈川県地球温暖化対策推進員研修会で事例発表
- ・ 2月9日明治大学体同連テコンドー一部見学対応
- ・ 2月24日茅ヶ崎 REN 見学会対応
- ・ 3月29日 tvk (テレビ神奈川) 特別番組放映
- ・ 3月25日川崎市新エネルギー推進協議会出席
- ・ 4月9日タイ環境研究所、自治体関係者、報道関係者等見学対応
- ・ 4月19日婦人之友6月号に写真提供
- ・ 5月19日韓国放送公社KBSテレビ取材対応
- ・ 5月30日太陽光発電所ネットワーク・PVさがみはら見学対応
- ・ 5月31日日本の環境を守る会见学対応
- ・ 7月1日かわさき市民アカデミーまち歩き講座受講者見学対応
- ・ 7月5日インターナショナルフェスティバル出展
- ・ 7月5日茅ヶ崎市民立発電所点灯式参加・シンポジウム事例発表
- ・ 7月10日 CC かわさき環境ミーティングで事例発表
- ・ 7月26日第9回「太陽と遊ぼう！」開催
- ・ 8月3日幸市民館市民自主企画事業見学対応
- ・ 8月31日かわさきFM79.1「エコでハピネス」出演
- ・ 9月3日神奈川県地球温暖化防止推進員の会で事例発表

プロジェクト会議開催

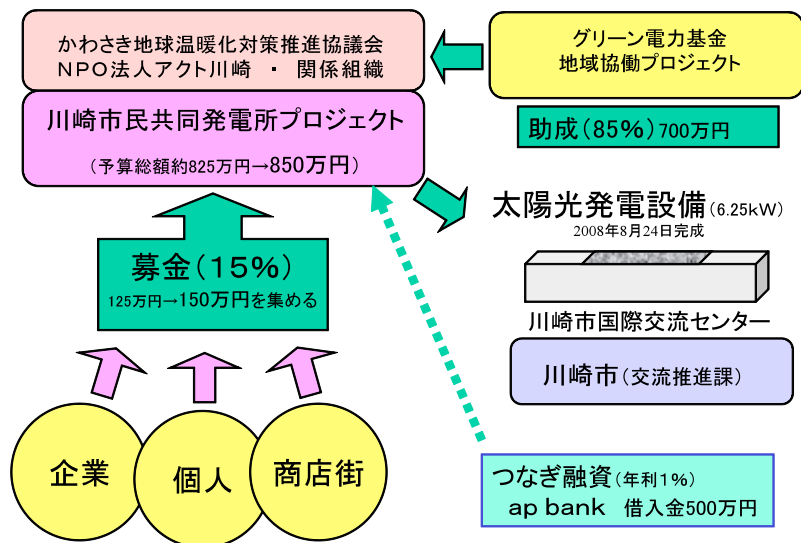
2007年11月7日にプロジェクトが発足し、以来、ほぼ1ヶ月に1回開催されてきました。この1年間のものを記します。

- ・ 2008年9月1日 第10回会議
- ・ 10月20日 第11回会議
- ・ 12月12日 第12回会議
- ・ 2009年2月2日 第13回会議
- ・ 3月9日 第14回会議
- ・ 4月13日 第15回会議
- ・ 5月13日 第16回会議
- ・ 6月22日 第17回会議
- ・ 7月27日 第18回会議
- ・ 8月27日 第19回会議

プロジェクトメンバー一覧

- ・ かわさき地球温暖化対策推進協議会市民部会ソーラーチーム、グリーンコンシューマグループ・省エネグループ、交通環境グループ・事業者部会
- ・ NPO 法人アクト川崎
- ・ モトスミ・プレーメン通り商店街振興組合
- ・ (財)川崎市国際交流協会 [オブザーバー]
- ・ 環境局地球環境対策室

市民共同おひさま発電所 in 川崎市国際交流センター



編集後記

★この一年の間、状況の変化はさまざま。★世界では100年に一度といわれる金融危機とその後誕生したオバマ大統領の「グリーンニューディール」政策。環境・エネルギー対策により雇用の創出と経済の活性化を図り、同時に地球温暖化対策にしようという取り組みです。★日本でも「日本版グリーンニューディール」で太陽光発電電気の買い取り制度新設やエコカー助成など出てきて、自然エネルギーに取り組んできた私たちには、大変な追い風です。★そして政権交代！★既に川崎市民共同発電所プロジェクトに、市民の方から新たな寄付が寄せられ、第2号機設置をめざして検討が続いています。★こつこつと地域に根ざした活動をこれからもみなさまと一緒に進めていきますのでご理解ご協力をお願いします。(飯田和子)

発行・編集 かわさき市民共同発電所プロジェクト (かわさき地球温暖化対策推進協議会・NPO法人アクト川崎)
〒211-0004 川崎市中原区新丸子東3-1100-12 かわさき市民活動センター内ブース2 アクト川崎
e-mail: act.kawasaki@gmail.com 電話&Fax 044-422-7343
http://www.web-k.io/actkawasaki/index.html